

# 淡路人形浄瑠璃

特別公演



主君を討つた

光秀の葛藤を描く

出演団体 ◆ 淡路人形座  
 公演演目 ◆ 戒舞 ◆ 絵本太功記 ◆ 尼ヶ崎の段  
えびすまい えほんたいこうき あまがさぎのだん  
 公演時間90分 休憩なし

日本の  
はじまり  
淡路島

2020

12/5 土 13:30開演(12:45 開場) 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

S席 3,000円 A席 2,500円 B席 1,500円 (全席指定・税込) 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口スグ/JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

発売日	10/10 土	芸術文化センターチケットオフィス [10:00-17:00 月曜休み※祝日の場合翌日] 電話 0798-68-0255 インターネット <a href="http://www.gcenter-hyogo.jp">http://www.gcenter-hyogo.jp</a> 直接購入:芸術文化センター2階総合カウンター [10/11(日)より、残席がある場合のみ]
チケット予約		

※チケットのご購入はお一人様2枚までとさせていただきます。  
 ※入場者数を制限して販売いたします。  
 ※未就学児童はご入場いただけません。  
 ※2階席は人形浄瑠璃の舞台構造上、舟底部分が見える可能性がございます。

**[チケットをご購入のお客様へお願い]** 新型コロナウイルス感染予防対策にご理解とご協力をお願いいたします。  
 ※37.5度以上の発熱が認められた場合は、入場をお断りさせていただきます。発熱等の風邪症状がある場合は、ご来場をご遠慮ください。  
 ※来場者情報を把握するため、ご購入者以外のお客様が来場される場合は、来場時にご連絡先(チケット右側半券部分に氏名、ふりがな、電話番号)をご記入いただきます。  
 ※マスクを着用されていない方はご入場いただけません。  
 ※感染の再拡大等、状況によっては公演の中止や出演者・演目等が変更となる場合があります。予めご了承ください。  
 ※最新の情報につきましては、芸術文化センターウェブサイト、メールマガジン、公式Twitterなどをご確認いただきますようお願いいたします。



※ご来場は電車・バスなどの公共交通機関をご利用下さい。

主催:淡路人形浄瑠璃特別公演実行委員会、兵庫県、兵庫県立芸術文化センター  
 共催:人形浄瑠璃街道連絡協議会 後援:関西広域連合、洲本市、南あわじ市、淡路市

ご来場前にウェブサイト掲載の(当センターをご利用のお客様へ)をご確認ください。



兵庫県立  
芸術文化センター



人形浄瑠璃は義太夫・三味線・人形操りの三つの技芸が結びついて誕生し、江戸時代以降、歌舞伎と人気を競い合った伝統演劇です。

淡路島には、全盛期40余りの人形座があり、全国を巡業したことから、各地に人形浄瑠璃を根付かせています。戦後、淡路人形浄瑠璃は衰退の一途をたどりましたが、関係者の尽力により「淡路人形座」が設立され、昭和51年には国の重要無形民俗文化財の指定を受けるとともに、今日まで淡路島の伝統芸能として伝承されております。

本公演では、武智光秀(明智光秀)が尾田春長(織田信長)を討ってから真柴久吉(羽柴秀吉)に討たれるまでを描いた「絵本太功記」の中から「尼ヶ崎の段」を演じます。武士としての信念と家族への思いに葛藤する人間・光秀を描いた淡路人形の大作をお楽しみください。

## 【演目あらすじ】

### 戎舞【えびすまい】

戎さまが、釣竿をかついでやってきました。庄屋さんはお神酒を出します。盃を飲み干した戎さまは、自分の生まれや福の神であることを話しながら舞い始めます。海の幸、山の幸を前に、みんなの願いをかなえようと、お神酒を飲み、幸せを運んできます。酔った戎さまは、船に乗り、沖に出て、大きな鯛を釣り、メダシ、メダシと舞い納めるのです。太鼓のリズムに合わせ、戎さまが楽しく舞うこの戎舞には、おおらかな心を持ち、えびす顔でプラス思考に生きるという幸せの原点がこめられています。



### 絵本太功記 尼ヶ崎の段【えほんたいこうき あまがさきのだん】

息子の謀反を許すことができずに家族から離れ、尼崎で1人暮らす光秀の母・皐月の閑居に一夜の宿を求める旅の僧がやってきます。僧を追って物陰に潜んでいた光秀は、風呂に入った僧侶こそが久吉に違いないと、竹槍を風呂場の中へ突き入れます。しかし風呂にいたのは皐月でした。妻の操と息子十次郎の嫁の初菊もあわてて介抱し、操は光秀を諷めますが聞き入れません。そこへ、初陣に敗れた息子・十次郎が戻り、父に退却を勧めます。瀕死の皐月と十次郎、悲しむ操と初菊を前に、光秀もこらえかねて涙を流します。戦の音が聞こえ、様子を見ようと松の木に登ると海も陸も久吉の軍に取り囲まれていました。駆け出して行こうとする光秀を久吉が止め、京都の天王山で勝負を決する約束をします。



※その他、演目解説を予定しております。

## 【出演団体】淡路人形座

淡路島において淡路人形浄瑠璃の常設公演を行うほか、コラボ公演など特別公演も企画しております。淡路人形座へ是非お越しください。

開演時間：10:00～、11:10～、13:30～、15:00～

所要時間：約45分

休館日：毎週水曜日（年末休館等あり）

住所：兵庫県南あわじ市福良甲1528-1 地先

電話番号：0799-52-0260

淡路島には世界遺産を目指す「鳴門海峡の渦潮」をはじめ、たくさんの観光資源があります。古事記の神話で、日本で最初に造られたとされる「日本のはじまり淡路島」へ是非お越しください。



～人形浄瑠璃街道推進事業～  
Awaji Ningyo Jyoruri

